

## OneNebネブライザ シリーズ2

### まだICP-OESでガラスネブライザをご使用ですか？

#### 利点

- 樹脂製の為、破損の恐れはありません。
- 詰まりの少ないチューブ形状のネブライザです。
- 高塩濃度サンプルに対応。  
10%程度の塩濃度でも詰まらずに使用できます。
- 微量サンプルでの運用にも最適です。
- サンプル溶媒を選ばずに使用可能です。  
フッ酸(HF)も使用可能です。

#### 他社装置での使用も可能です。

※使用には、送液ポンプとサイクロニクスプレーチャンバが必須です。



**サンプル導入用のチューブが交換可能になりました。**

部品番号	品名	価格(税別) 2016年4月現在	キャンペーン価格 (税別)
G8010-60293	OneNeb シリーズ 2, 不活性 ICP ネブライザ, 1 個	¥102,000	¥76,500
G8010-60345	取り外し可能サンプルライン, 外径1/16インチ, OneNeb2	¥10,000	

**キャンペーン期間 2016年1月5日～2017年4月28日まで**

※ご注文をお申し付けいただく際、**キャンペーンコード 9837** とご連絡ください。

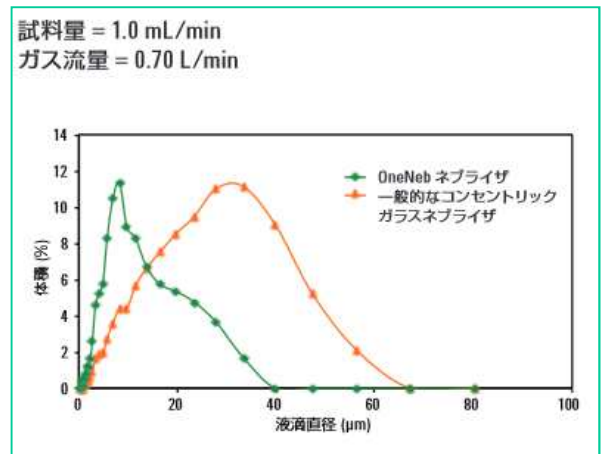
## 検出下限値の比較

OneNeb ネブライザは、従来のガラス製コンセントリックネブライザよりも微細な液滴を生成することで、検出下限値を拡大し、検出感度の改善を図ることができます。

元素	ガラス コンセントリックネブライザ 定量下限	OneNebネブライザ 定量下限	定量下限比率 (%)
Ag	328.068	0.61	100
Al	167.019	1.94	127
As	188.98	12	122
Ba	455.403	0.07	162
Be	313.042	0.01	100
Ca	214.439	0.09	121
Cd	214.439	1.27	139
Co	238.892	1.9	110
Cr	267.716	0.86	123
Cu	327.395	1.76	183
Fe	238.204	0.9	132
K	766.491	59	154
Mg	279.553	0.05	107
Mn	257.61	0.19	131
Na	589.592	2	197
Ni	231.604	5	108
Pb	220.353	12	113
Se	196.026	17	133
Tl	190.026	15	129
V	292.401	1.24	129
Zn	213.857	0.5	101

表1: ガラスネブライザとOneNebネブライザの  
定量下限値の比較

詳細は [www.agilent.com/chem/jp](http://www.agilent.com/chem/jp)  
または アジレント・テクノロジー  
カラム消耗品営業部 0120-477-111まで!



グラフ1: ガラスネブライザとOneNebネブライザの  
液的サイズの比較

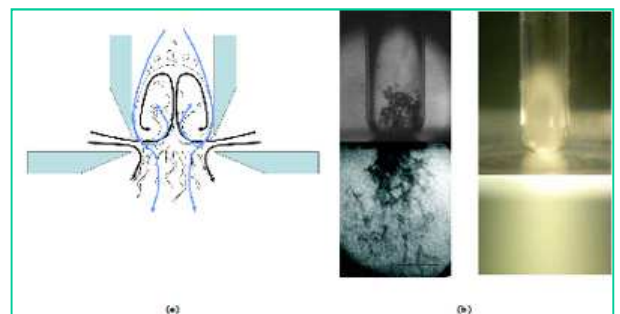


図1: 微細な液滴を生成可能なOneNebネブライザ  
先端構造

お問い合わせ先

 **SHINKAWA**

**新川電機株式会社**

分析営業部

E-mail: [k-bunseki@shinkawa.co.jp](mailto:k-bunseki@shinkawa.co.jp)



Agilent Technologies